

# 十和田市 議会 だより

第59号 (6月定例会号)

令和元年 (2019年) 8月1日発行

## 新議場、新時代令和とともに

### 【目次】

議案審議の状況	2
一般質問	3
全国市議会議長会表彰	10
請願等の状況、次回日程など	11
新議場の紹介	12

# 6月定例会

— 議案審議の状況 —

令和元年第2回定例会は、6月6日から16日間の会期で開かれました。十和田市庁舎新館改修他建築工事請負契約の締結を初め、議案13件、報告17件、発議3件が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

## 市庁舎の別館（旧新館）を改修し、旧庁舎を解体します

します

十和田市庁舎新館（現別館）改修他建築工事請負契約の締結  
契約金額…4億3230万円  
契約の相手方…丸井・上北特定建設  
工事共同企業体

### 《主な質疑》

**Q** 工事の関連で、古い建物を解体するときに出る産業廃棄物等をリサイクルすることは想定しているか。

**A** これから解体する本館（旧庁舎）の備品類は、まず庁内各課にて使用し、次は町内会等の関係団体へ声掛けし、それでもなお残った場合は売り払い等も検討していきま

## 同報系防災行政無線を整備します

新同報系防災行政無線（※）整備工事請負契約の締結  
契約金額…9億8010万円

契約の相手方…電気興業株式会社

仙台支店

※通信事業者が提供する280MHzの電波を利用

## 旧十和田湖公民館を解体します

旧十和田湖公民館解体工事請負契約の締結  
契約金額…2億3650万円  
契約の相手方…田中組・田中建設  
工業特定建設工事共同企業体



解体予定の旧十和田湖公民館

## その他可決した主な議案

### 令和元年度一般会計補正予算

#### ■第一号■

歳入歳出それぞれ1億2268万4000円を追加。歳出の主なものは次のとおり。

◇コミュニティ助成事業

◇骨髄ドナー助成事業

◇（新）志道館建設事業実施のための解体工事設計業務委託等

#### ■第二号■

歳入歳出それぞれ4980万8000円を追加し、それぞれの総額を356億5249万2000円とするもの。歳出には、市民文化センター及び生涯学習センターの改修設計業務に要する経費を追加。

### 小型バスを購入

市街地循環バスに使用する小型バスを2台購入します。

### 小型動力ポンプ付積載車を購入

十和田市消防団に配備する小型動力ポンプ付積載車を2台購入します。



氣田 量子 (自民公明クラブ)

### 緊急医療情報キットの普及啓発を 導入に向けて準備を進める

き、命を守る防災教育を小中学校ですべきと思うが、市の見解は。

**議員** 一人暮らしの高齢者等の自宅の冷蔵庫に医療情報などを保管しておく、救急搬送時に役立てる「緊急医療情報キット」の配布が全国で普及しているが、市の見解は。

**副市長** 市では、携帯可能な高齢者あんしんカードや居宅備え付け用の緊急連絡カードを作成し配布した経緯があります。これらの活用状況や他市町村の事例等を参考に、導入に向けて準備を進めてまいります。

**議員** 家庭から半分以上は出ている食品ロスの削減は、ごみの削減にもつながる。食品ロス削減推進法成立を受けた市の対応は。

**議員** 学校では、避難訓練、総合的な学習の時間などを通じて防災教育に取り組んでいます。今後は、同報系防災行政無線からも正しい情報を入手できることを理解させ、その状況に応じた適切な行動がとれるよう指導してまいります。

**議員** 食品ロス削減推進法成立を受けた市の対応は。

**民生部長** 政府の基本方針のもと、情報収集を行い、より有効な取り組みを考えてまいります。

**議員** 市でフードバンク(※)に取り組む考えは。

**民生部長** フードバンクは社会福祉の観点からも有効な取り組みであると考えており、先進地事例を参考に調査研究してまいります。

**議員** 食品ロス削減推進法成立を受けた市の対応は。

**議員** 現在進行中の同報系防災行政無線配備に伴い、子供達が自分の判断で避難行動で

き、命を守る防災教育を小中学校ですべきと思うが、市の見解は。

き、命を守る防災教育を小中学校ですべきと思うが、市の見解は。



防災行政無線で正確な情報入手を

※品質には問題ないが印字ミス等の理由で流通に出せない食品を、企業等から寄付を受け無償で提供する活動

### 特殊詐欺防止のため 迷惑電話対策を

### 県警によるサービスの活用と 有意義な情報提供に努める



中嶋 秀一 (自民公明クラブ)

を防止するため、公用車にドライブレコーダーを設置しては。

**総務部長** 職員の安全運転意識の高揚や事故発生時の状況把握につながりますので、車両更新時等にあわせて設置を検討したいと考えています。

**議員** 公用車のドライブレコーダーの映像を警察に提供する協定を結ぶ考えは。

**総務部長** 警察署と協議し、検討したいと考えています。

**議員** 奥入瀬ろまんパークの活性化のため、車椅子利用者に配慮した環境づくりを。

**農林商工部長** 身障者用駐車スペースの場所がわかりにくいいため、路面への誘導表示や案内板の設置等、対策を検討したいと考えています。

**議員** 奥入瀬ろまんパークの四季彩館に、十和田湖・奥入瀬溪流等、市の見どころの写真を展示しては。

**農林商工部長** 観光客に市の魅力や情報を伝えるために有効ですので、指定管理者と協議し、掲示スペースの充実を図りたいと考えています。

**議員** 四季彩館のお土産や地場産品を充実させてほしい。

**農林商工部長** 指定管理者に商品の充実等を助言・提案したいと思っています。

**議員** 特殊詐欺防止のため、電話機につける迷惑電話対策装置を無料で貸し出す考えは。

**民生部長** 県警が無料貸し出しを実施しています。市は今後も特殊詐欺に関する有意義な情報の提供に努めます。

**議員** 事件・事故等

多くの観光客が立ち寄る施設に



多くの観光客が立ち寄る施設に

第2回定例会は、15人の議員から一般質問がありました。紙面の都合上、各議員が指定した質問事項とその答弁を要約して掲載しています。詳細については、十和田市ホームページ内、会議録検索システム(9月掲載予定)をご覧ください。



中尾 利香  
(自民公明クラブ)

(仮称) 地域交流センターの  
建設効果は

商店街への人の流れを生み  
周囲の活性化が期待できる

**議員** みちのく銀行  
旧稲生町支店跡地に建  
設予定の(仮称)地域  
交流センターは、観光  
客や商店街とのかかわ  
りをどう考えているか。

**市長** 現代美術館等  
との連動により、商店  
街への人の流れを生み  
出せると考えます。ま  
た民間による周辺の空  
き地・空き店舗等の活  
用促進も期待されます。

**議員** 現代アートを  
中心とした同施設を市  
民がどう利用できるか。

**農林商工部長** 既存公  
共施設の機能を補う施  
設として整備すること  
で、市民が気軽に利用  
できる交流の場、余暇  
活動や生涯学習の場にな  
ると考えています。



(仮称) 地域交流センター建設予定地

**議員** 展示設備、ス  
テージ、照明、音響設  
備等を備える考えは。

**農林商工部長** 基本設  
計、実施設計の中で設  
備の充実を検討したい  
と考えています。

**議員** 情報通信技術  
※1 携帯型の板状のコ  
ンピューター  
※2

**議員** 情報活用能力  
の育成のため、小中学  
校のICT(※1)環  
境整備を促進する必要  
がある。各校にタブ  
レット(※2)を導入

している。

**教育長** 必要な台数の  
配備には多額の費用が  
かかるので、導入に向  
けた方向性を調査研究  
したいと考えています。

**議員** 定住自立圏域  
の文化・スポーツ施設  
等の相互利用促進のた  
め、利用者の住所区分  
で施設料金に格差を設  
けている構成市町村に  
格差廃止をどう働きか  
けていくか。

**教育部長** 施設の運営  
方針等の違いから早期  
の是正は難しいですが、  
今後とも協議していき  
たいと考えています。

している。

中央病院経営再建のため  
診療科を見直す考えは

地域医療構想に基づき  
慎重に判断したい



工藤 正廣  
(市民連合クラブ)

**議員** 中央病院の経  
営再建のため、診療科  
を見直す考えは。

**市長** 皮膚科、眼科、  
耳鼻咽喉科等に常勤医  
師がいませんが、関連  
大学等から応援医師を  
派遣してもらって診療  
を継続しており、今後  
もこの連携を継続して  
常勤医師確保に努めた  
と考えています。

**議員** 生ごみ減量化  
の具体策は。

**民生部長** ごみ減量化  
のため、排出量の割合  
が大きい生ごみに焦点  
を当て「食材は使いき  
る」「作った料理は食  
べきる」「生ごみは水  
気をきる」の3つの「き  
る」の実践を周知して  
います。また、生ごみ  
を粉碎して下水道に流  
すデイスポーズの周知  
等にも努めています。

している。

とを考えています。診  
療科の休止を含めた見  
直しは、地域医療構想  
に基づき十三地域医  
療圏全体の状況を勘案  
して慎重に判断したい  
と考えています。

**議員** 独立行政法人  
に移行する考えは。

**病院事業管理者** 収支  
も改善に向かっている  
ため、引き続き新病院  
改革プランの実現に向  
け、現在の経営形態で  
進めたいと考えていま  
す。しかし情勢の変化  
等に備えて経営形態の  
検討を行うことにして  
いますので、市と協議  
しながら慎重に判断し  
たいと考えています。

**議員** 食品ロス対策  
の取り組み状況は。

**民生部長** 食品ロス削  
減推進法成立を受け、  
食べ物を無駄にしない  
意識の定着を図ること  
が大事であり、宴会で  
は最初の30分と最後の  
10分は席で食事を楽し  
みましようという30  
10運動の周知に努め  
ています。

している。

している。



食品ロスを防いで生ごみ減量化へ

# 手話言語条例を制定する 考えは

## 制定する方向で検討したい



櫻田 百合子  
(市民連合クラブ)

**議員** 手話は言語であるとの認識に立ち、手話の普及を促すため、手話言語条例を制定する考えは。

**市長** 聴覚に障害がある人もない人も、お互いを尊重し合う共生社会の実現を目指し、条例を制定する方向で検討したいと考えています。

ます。

**議員** 市の窓口では職員が手話で挨拶できるくらいの対応が必要ではないか。

**副市長** 新庁舎での業務開始を機に、窓口担当職員を対象に、生活福祉課の手話通訳者による勉強会を開き、早期に対応したいと考えています。



手話を使った接遇研修

**議員** 工業高校前のバス停留所の上屋根設置を望む声がある。この路線は利用者が今後も見込まれる重要路線である。市は停留所整

備をどう考えるか。

**企画財政部長** 市地域公共交通網形成計画では、交通事業者と連携し、待合環境の整備や機能改善・拡充を進め、安心して快適に利用できる環境の確保を図ることになっています。利用者からバス停整備の要望があれば、事業者と協議し、計画に基づく支援等を検討します。

**議員** 市民のスポーツ・文化芸術の水準向上と市外の地域との交流促進のため、市外から来るスポーツ・文化活動の団体等の合宿費用に助成する考えは。

**教育部長** 人を呼び込む効果や、飲食業界やホテル等との連携による経済効果は大きいと考えますが、助成については今後調査研究したいと考えています。



山田 洋子  
(市民連合クラブ)

## 大型バスの駐車場を 確保してほしい

### 赤沼に新たな駐車場を 整備中

**議員** 市街地で不足している大型バスの駐車場を確保できないか。

**市長** (仮称) 屋内

グラウンドの建設により利用できなくなった若葉公園西側の市有地に代えて、赤沼字下平に駐車場を整備していきます。球技場利用者や観光客等の大型バス駐車場として活用したいと考えています。

02号を管理している県に対策を要望したいと思います。

**議員** 自然の広葉樹

の美しさが奥入瀬溪流の特徴の一つだが、外来種である杉の繁殖を問題視する声がある。危険木とともに伐採の対象とする考えは。

**教育部長** 国の特別名

勝及び天然記念物に指定されている区域の植物は、現状のまま保存することが基本的な考え方ですが、杉については環境省も注視しているところ。平成22年度から3年間行われた奥入瀬溪流の杉の分布調査によると、溪流に自生する杉は広葉樹との競争に負けて繁

殖しにくいことから、環境省は長期的に監視し、推移を見守る考えを示しています。

**議員** 樹木の伐採の基準をしっかりと作り、現状の植生を残してほしい。来訪者の安全を確保しながら、整備や活用の課題を解決できるように取り組みを要望する。



安全対策と環境保存のバランスを



久慈年和  
(市民連合クラブ)

### 仲よし会の職員配置基準

### 緩和への対応は

### 従来通りの職員体制を維持する

**議員** 仲よし会の職員の配置は、1クラスに常時2人以上必要とされている。しかし基準を緩和して1人としてもよいこととする児童福祉法の改正が来春施行される。子供の安全確保等に懸念があるが、市の見解は。



免許を返納しても支障のない環境を

### 議員 運転免許を自主返納する高齢者への支援状況は。

**民生部長** 65歳以上の自主返納者への支援として、商品券、バス券タクシー券のうち希望する1万円相当のものを交付しています。昨年度は60代12名、70代71名、80代89名、90代5名の計177名から申請がありました。

**副市長** 仲よし会は、利用する子供の安全を確保すること、保護者が安心して子供を預けられることが第一と考えています。また働く職員の負担の大きさを考慮することも必要です。このことから、今後ともこれまで通り、1単位に対して2人以上の配置を維持したいと考えています。

### 議員 今後の支援は。

**市長** 十分な公共交通がないと家用自動車が必要となりますので、市街地循環バスや予約制乗り合いタクシーの運行による公共交通の利便性の向上等、返納しやすい環境づくりに取り組めます。

### 議員 自主返納者に複数年支援する考えはないようだが、これから本格的に始動する市街地循環バス等の運賃を無料にする考えは。

**企画財政部長** 支援制度の促進のため、今後の市街地循環バスの本格運行にあわせて、公共交通の利便性の向上とともに無料化を検討したいと考えています。

## 十和田湖周辺地区の観光事業のあり方は 各地区の役割等を整理し取り組む



石橋義雄  
(自民公明クラブ)

る場所

宇樽部：十和田湖地域内の交通拠点、アクティビティや地域の食を楽しむ場所  
子ノ口：十和田湖と奥入瀬渓流の中継拠点、湖畔からの景観を楽しむ休息場所  
奥入瀬渓流：地域特有の自然・四季・景観等を静かな環境で鑑賞し楽しめる場所

### 議員 馬事公苑や鯉

郷等に観光客を十分誘導していないのではないかと。市内の観光コースの考え方は。

### 農林商工部長

十和田奥入瀬観光機構の観光資源開発、インバウンド対策等を支援し、観光コースの充実と魅力向上を図ります。

### 議員 幻の穴堰等の

三本木原開拓施設群の利活用と近代化遺産指

定の考え方は。

### 教育部長

学校の郷土

学習や生涯学習の場で活用を図っていますが、認定条件を満たすのは厳しいと考えています。

**議員** 当市は新紙幣の肖像となる渋沢栄一、津田梅子、北里柴三郎にゆかりがあるが、どう情報発信するか。

**農林商工部長** 外への情報発信とともに、地元観光事業者が人物情報を伝えられるようにすることや、十和田奥入瀬観光機構と連携して観光メニューの中に取り入れていく等、活用策を探りたいと考えています。



馬事公苑を観光資源に

# 子育て世代包括支援センターを設置する考えは

## 来年4月に設置したい



山端 博  
(市民連合クラブ)

**議員** 子育ては、家庭や地域での日々の暮らしの中で行われるものであり、母子保健や子育て支援策等の専門領域ごとに分断されるものではないと考える。妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施する「子育て世代包括支援センター」を

**設置する考えは。**

**市長** 母子保健法の一部改正に伴い、総合的に相談支援を提供する「子育て世代包括支援センター」を来年4月に設置したいと考えています。具体的には、ここで把握した情報の中から、特に要保護児童、要支援児童、特定妊婦に係る情報を、速やかに子ども家庭総合支援拠点である「こども家庭相談センター」も家庭相談センター」

に内にも幼児発達支援センターを開設し支援したことよって、どのような成果があったと捉えているか。

**副市長** 平成30年4月から事業を実施し、49人の幼児に対し支援しました。成果としては、一人一人の発達状況に応じて、それぞれの支援目標に沿って支援し、就学予定の小学校へ支援状況を紙面で情報提供ができたことから、保護者が安心して就学を迎えることができたものと考えています。

につなげていくことが重要であるため、一つの部署で二つの機能を担い、一体的に支援することが望ましいと考えています。

組織体制のあり方について、課題を整理しながら検討を重ね、当市の実情を踏まえた体制を構築していきたいと考えています。

**議員** 市保健センター



気になる点は幼児発達支援センターへご相談を



小笠原 良子  
(日本共産党)

### 国民健康保険税の均等割を廃止してほしい

#### 法の定めにより市独自の廃止はできない

**議員** 生まれた赤ちゃんとにも課税される国民健康保険税の均等割は子供の多い世帯ほど負担が大きく、子育て支援に逆行していると考えますが、これを廃止する考えはあるか。

「非核・平和都市宣言」を記念して設置した標柱を、来年3月を目途にリニューアルする予定です。

**民生部長** 地方税法により人数割である均等割額を定めることとなつているため、市独自の廃止はできませんものとなっております。

**議員** 十和田湖温泉スキー場のシバザクラ植栽にかかった金額は、

**議員** 北東北・北海道に数多くある縄文遺跡について、青森県等が連携して世界遺産登録を目指す動きがあるが、当市に縄文遺跡はどれくらいあるのか。

29、30年度の2カ年で5千万円ほどの予算を執行し、予定されていた植栽はすべて完了しました。今年度は、除草や補植の育成管理を行い、見せ方や滞在時間増加のための方策を検討しながら、スキー場利活用の個別計画を策定することで、焼山地区全体の活性化につなげてまいります。

**農工商工部長** 平成29、30年度の2カ年で5千万円ほどの予算を執行し、予定されていた植栽はすべて完了しました。今年度は、除草や補植の育成管理を行い、見せ方や滞在時間増加のための方策を検討しながら、スキー場利活用の個別計画を策定することで、焼山地区全体の活性化につなげてまいります。

**教育部長** 当市が把握する177の遺跡のうち128の遺跡から縄文時代の遺物等が確認されています。

**市長** 平成20年に

「非核・平和都市宣言」を記念して設置した標柱を、来年3月を目途にリニューアルする企画の考えは。



縄文時代の遺物も展示されている郷土館



今泉 信明  
(市民連合クラブ)

## 産業動物診療獣医師の確保を

### 関係機関と協力し 課題解決に努める

**議員 畜産業において重要な役割を担っている産業動物診療獣医師の確保について、市の考えは。**

**市長** 当市では現在7名の開業獣医師が産業動物診療に携わっており、全員が65歳前後と高齢化が進んでいます。一方で若い獣医師が就業していない状況にあることから、県が実施する職場体験研修の受け入れ先として市内の放牧場等を申し出ており、当市の就業につながるよう働きかけています。

今後とも県や関係機関と協力しながら、獣医師確保の課題解決に努めてまいります。



獣医師確保のために北里大学と連携を

**議員 北里大学と連携して当市に残るよう学生を育成する、もしくは誘導する考えは。**

**農林商工部長** 毎年の大学との懇談会や学生と直接意見交換ができる場などの機会を通じて、一人でも多くの学生が卒業後も当市に残ってもらえるよう取り組んでいます。

**議員 県外から導入する家畜(牛)の防疫対策について、市はどのように取り組んでいるのか。**

**農林商工部長** 出荷元の農場には、家畜伝染病予防法による県の定期検査の受診が義務づけられています。現在、市が支援している肉用牛優良繁殖雌牛は、県外市場から導入後、直ちにヨーネ病検査を実施しています。

**議員 今後、新たな対策に取り組む考えは。**

**農林商工部長** 全国的に増加傾向にある牛白血病対策について、家畜保健衛生所の指導のもと、自主検査を働きかけて実施しています。

はちまるごーまる

## 8050問題への対応は

### 各種相談窓口を設けて 取り組む



堰野端 展雄  
(自民公明クラブ)

専門医によるこころの相談、生活困窮自立相談支援窓口での就労支援、高齢者総合相談で対応しています。今後も市民と行政、地域を支える団体等との連携協働により対応していきたいと考えています。

**議員 全国の地方自治体が実施した職員採用試験の競争倍率が減少している。当市の職員採用の現状は。**

**総務部長** (左表参照)

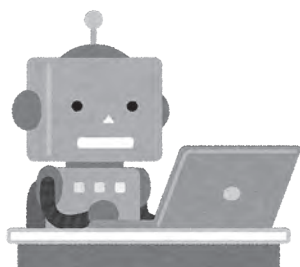
平成(年度)	受験(人)	採用(人)
28	113	17
29	95	15
30	66	7

**議員 類似団体と比較して職員数が少ないが、今後もこの傾向で行くのか。**

**総務部長** 当市は人件費を抑えて行政運営に取り組んでおり、これ

以上職員を減らすことに限界も近づいていますが、AI(人工知能)やRPA(※)により人件費を抑制する余地もあると考えています。今後も最小の経費で最大の効果を上げるといふ地方自治の基本原則のもと、適切な労務管理を行いながら職員の定員管理に努めたいと考えています。

※ これまで人間が行ってきた大量のデータ入力や、単純・定型的な転記作業などのパソコン操作をソフトウェアにより自動化するもの



RPA 導入で市の業務の効率化を



# 旧新渡戸記念館の 訴訟の経過は

## 和解協議が不調に 終わった



畑山 親 弘  
(市民連合クラブ)

**議員** 旧新渡戸記念館の訴訟の経過は。

**副市長** (左記参照)

平成27年6月、新渡戸記念館廃止を不服として新渡戸氏が訴訟を提起

平成29年1月、青森地裁が新渡戸氏の訴え却下↓新渡戸氏控訴  
同年6月、仙台高裁

が青森地裁に差し戻し  
平成30年11月、青森地裁が新渡戸氏の請求棄却↓新渡戸氏控訴

平成31年5月、仙台高裁で第2回口頭弁論↓高裁が和解勧告↓協議するも和解不成立

**議員** 和解の考えは。

**副市長** 新渡戸氏側が提示した和解案は受け入れられるものではなく、新渡戸氏側からも市が提示した条件に応じられないと返答があり、協議が打ち切りとなりました。

**議員** 今後の対応は。

**副市長** 7月の仙台高裁判決を受け、新渡戸氏側の動向にあわせて必要な対応をとります。

**議員** (仮称) 十和田歴史館の整備計画は公共施設個別管理計画のとおりか。

**教育長** 計画どおり令和7年春に完成するよう進めます。



医療費無料化で安心な高校生活を

**議員** 県内における高校生の医療費無料化の状況は。

**副市長** 2市1町で入院を、7町2村で入院を無料化しています(一部所得制限あり)。

**議員** 高校生の医療費を無料化する考えは。

**副市長** これまで中学生までの医療費無料化や、就学前児童に係る保護者の所得制限額の緩和を実施し、子ども医療費給付額が年々増加している状況です。現時点では考えていません。今後、国で制度化されるよう要望したいと考えています。



江渡 信 貴  
(自民公明クラブ)

**議員** 小中学校での熱中症対策のため、各教室にクーラーを設置する考えは。

**教育部長** 設置に多額の費用がかかる一方で年間の使用期間が短いため、考えていません。

**議員** 保健室にクーラーの設置を検討しているが、以前の答弁があつたが、その後の経過は。

**教育部長** 国への臨時特例交付金の申請が採択されず、今年度は設置できませんでした。保健室は体調を崩した児童生徒が休養する場所でもありますので、今後も設置に向けて検討していきます。

**議員** 先生に聞き取り調査等をしたところ、

### 学校の保健室にクーラー設置を

#### 休養場所でもあることから 今後も設置に向けて検討する

先生が教室用に個人的に扇風機を購入したり、自宅の扇風機を持ち込んだりした例があるようだ。こうしたことがないよう早急に対応する考えは。

**教育部長** 退職・転勤する職員等がお世話になった学校に物品を寄贈することもありますので、具体的な事例を把握した後、対応したいと考えています。

**議員** ふるさと納税の返礼品に体験型返礼品をふやす取り組みの状況は。

**企画財政部長** 現代美術鑑賞セット、南部裂織体験、きみからスリッパ製作体験、流鏝馬体験プログラム等をメニューに加えています。今後もニーズや他団体の事例等を参考に検討していきたいと考えています。



熱中症対策を万全に

**議員** ふるさと納税の当市ページに、情報が更新されていない等わかりにくい表記があるが、訂正できないか。

**企画財政部長** 事業者と協議していきたいと考えています。



戸来 伝  
(市民連合クラブ)

## 農林総合研究所の旧藤坂稲作部の建物を活用する考えは

地元の前向きな意向がないため考えていない

等に活用する考えは。

※藤坂稲作部の前身の藤坂試験地で、冷害に強い稲「藤坂5号」の育成に貢献した人

農林商工部長 藤坂稲作部の土地・建物は、

議員 県の稲作技術をリードしてきた青森県産業技術センター農林総合研究所の藤坂稲作部が閉鎖されたが、この建物はまだまだ使える。これを県から買い上げ、藤坂・四和地区のコミュニティセンター、神楽や獅子舞等の伝統芸能の伝承館、消防署の分署、田中稔

(※)の資料保存場所



3月末で廃止された藤坂稲作部

域住民のコミュニティの場としての活用の方

向性を探ろうと、地元

せん。田中稔の資料は県で保存します。

議員 道の駅とわだ南側に、岩手県競馬組合がテレットラック(勝馬投票券販売所)を設けて運営しているが、ここにJRA(日本中央競馬会)のレースを導入する考えは。

農林商工部長 藤坂稲作部の土地・建物は、

県では利用しないとの結論に至り、その後、

県産業技術センターから

ありました。市は、地

域住民のコミュニティ

の場としての活用の方

向性を探ろうと、地元

の意向を確認しました

が、前向きな回答はあ

りませんでした。地域

企画財政部長 駐車場や施設の拡張、発売機の増設や回線整備等、多額の投資が必要となります。それでもJR Aレースは人気が高いので、地域振興の観点を踏まえ、岩手県競馬組合の経営状況を見極めながら、機会を捉えて再度誘致を働きかけたいと考えています。

## ご功績を讃えて

——全国市議会議長会表彰



議員在職20年以上  
工藤 正廣 議員

議員在職15年以上  
堰野端 展雄 議員

議員在職20年以上  
石橋 義雄 議員

→今定例会閉会日に3議員に表彰状が伝達されました。



→工藤議員は議長在職4年以上の表彰も受賞

6月11日の全国市議会議長会定期総会で、4名の方が表彰されました。後日、議長から表彰状が伝達されるとともに、市政発展の功労者として市長から表彰状が授与されました。田中重光前議員は、副議長在職4年以上の表彰を受賞されました。

## 請願・陳情

新たに受理し、継続審査となりました

### 十和田湖休屋地区への公共交通運行対策に関する請願

請願者 十和田湖商工会  
会長 佐々木千佳子  
紹介議員 赤石継美・堰野端展雄

### 旧十和田湖町地区における光回線敷設整備に関する請願

請願者 十和田湖商工会  
会長 佐々木千佳子  
紹介議員 赤石継美・堰野端展雄

### 日本短角去勢牛放牧請願

請願者 十和田八甲田日本短角牛推進協議会  
会長 小林裕志 他4名  
紹介議員 畑山親弘・戸来 伝

### 種子法にかわる県条例の制定を求める請願

請願者 青森県農民組合連合会  
会長 和田栄悦  
紹介議員 畑山親弘・久慈年和

## 継続審査

### 最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める請願

請願者 青森県労働組合総連合  
議長 奥村 榮  
紹介議員 小笠原良子

### 十和田市内の六財産区常設委員設置条例の改正を求める請願

請願者 山と木を考える会  
会長 杉山道夫  
紹介議員 久慈年和・今泉信明

## 意見書を提出しました

- ・過疎地域自立促進特別措置法の失効期限の延長又は新たな過疎対策法の制定に関する意見書
- ・地方財政の充実・強化を求める意見書

## 議会傍聴の案内

議会を傍聴される方は、議場の傍聴者入口にて受け付けし、傍聴券の交付を受けてください。なお、傍聴者の定員は44名で、先着順になります。

市役所駐車場に駐車できない場合は中央駐車場をご利用ください。利用者には傍聴者入口で駐車場無料券を配付します。

ご迷惑をおかけし、誠に恐れ入ります。

## 令和元年第3回定例会の開催予定

- 8月26日（月）本会議（開会）
- 9月 3日（火）～ 5日（木）一般質問
- 9月13日（金）本会議（閉会）

## 決算審査特別委員会

9月 9日（月）～11日（水）

- ※各常任委員会の開催予定日は未定です。
- ※日程は変更になる場合があります。詳しくは下記連絡先までお問い合わせください。

## 編集後記

6月定例会が新元号令和の初議会になると同時に、旧庁舎議場での最後の議会となりました。今回の一般質問は県内最多割合となる15名によって行われ、防災・減災対策、病院経営、手話言語条例、教育・福祉・観光行政、高齢者免許返納支援、子育て支援、交通拠点事業など、日常生活におけるさまざまな問題を多方面より議論しております。どうか積極的に傍聴して議会を身近に感じてください。

次回は新庁舎議場にてお待ちしております。

（文責 櫻田百合子）

## 議会だより編集委員会

委員長 氣田 暁子  
副委員長 櫻田百合子  
委員 今泉 信明  
中嶋 秀一  
中尾 利香  
小笠原良子  
山端 博  
久慈 年和

# 新議場のご紹介



一般質問の再質問は質問者席で行います

本館（新庁舎）4階に新しい議場が完成しました。

令和元年第3回定例会から本格的に使用されることになります。

議員一同、気持ちを新たにし、よりよい十和田市をつくるため努めてまいります。

十和田市議会議長 竹島勝昭



お気軽に傍聴にお越しください



車椅子を使う傍聴者のためスロープを設置